

令和3年度 事務事業評価シート（1）

[令和2年度事務事業]

一般会計		事務事業分類	D 建設・整備事業
事務事業名	橋りょう長寿命化修繕事業	事業番号	019-060
担当部署名	建設 局 道路 部	道路整備	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	5.強くなやかな都市基盤 ～Resilient～	施策	(2) 都市インフラや公共施設の最適化・老朽化対策と交通ネットワークの構築
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①計画的な長寿命化の推進		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	補修が完了した橋りょう数		
		寄与するKPI	有	現状値	—	目標値	80橋(2021～25年度の累計)
2	関連計画	施策との関連	有	ゴール	ゴール(1)住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.7
		取組	公共施設や都市インフラの計画的な更新・補修の推進				
3	事業開始年度	平成 20 年度	点検年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	道路法・河川法・港湾法・鉄道営業法					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	橋りょうを通行する人及び車並びに施設沿道の住民及びその財産（不特定多数）					
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	本事業は、市民の安全・安心を確保するために、本市で管理する橋りょうについて、予防保全型の考えを取り入れた維持管理を計画的に進め、橋を良好な状態で維持するとともに、将来にわたるライフサイクルコストの縮減ならびに平準化を図ることを目的とする。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	本市で管理する橋りょう750橋について、法的義務である5年に1回のサイクルで、定期的に点検を行い、早期に損傷を発見し損傷が進行する前に計画的に補修する「予防保全」の概念を取り入れた維持管理を進めることで、橋を良好な状態に保つ。					
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	年間事業 定期点検 150橋程度 補修設計 16橋程度 補修工事 16橋程度					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	—					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	業務並びに工事の受注者、南海電気鉄道株式会社、西日本旅客鉄道株式会社					
10	公民連携・協働事業	—					

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定) 補修が完了した橋りょう数 (補修が完了し安全性が向上した橋りょう数)	単位	橋	実績		目標	目標	点検年度
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和7年度	
				目標値	—	—	16	80
				実績値	—	—		
	当該指標を選定した理由	予防保全型の考えを取り入れた維持管理が計画的に進めていることを把握するため。						
	目標値の設定根拠・算出方法	堺市基本計画2025で定めた指標に対する目標値を設定（2021～25年度の累計で80橋）						
12	活動指標(成果を上げるための手段) 工事発注数	単位	橋	実績		目標		
				令和元年度	令和2年度	令和3年度		
				目標値	21	16	16	
				実績値	22	16		
	当該指標を選定した理由	橋梁長寿命化修繕計画に基づき実施している橋りょうの維持管理について、年度毎の進捗状況を把握するため。						
	目標値の設定根拠・算出方法	ライフサイクルコストの縮減と平準化を図り策定した橋梁長寿命化修繕計画に基づき目標値を設定						

令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	橋りょう長寿命化修繕事業	事業番号	019-060
-------	--------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

（単位：千円）

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
	決算	決算	予算	決算	予算
事業費 (a)	1,325,171	1,734,367	1,641,188	1,492,695	1,824,231
13 財源内訳					
国支出金	470,965	622,604	476,300	517,550	612,260
府支出金					
市債	695,500	879,000	922,500	849,500	1,040,800
その他 ()					
受益者負担金(使用料、手数料等)	60,785	59,315			
一般財源	97,921	173,448	242,388	125,645	171,171
14 人件費 (b)	41,000	48,600	49,200	49,200	49,200
15 年間経費(c)=(a)+(b)	1,366,171	1,782,967	1,690,388	1,541,895	1,873,431

事業費の内訳

（単位：千円）

項目	年度	事業費		うち一般財源	項目	年度	事業費		うち一般財源
		事業費	うち一般財源				事業費	うち一般財源	
16 事業費内訳	橋りょう長寿命化修繕工事	R2 決算	761,688	29,279	他事業者への負担金（定期点検）	R2 決算	447	447	
		R3 予算	1,303,793	86,863		R3 予算	0	0	
	橋りょう補修詳細設計等業務	R2 決算	178,804	12,224	橋りょう負担金	R2 決算	177,140	17,740	
		R3 予算	140,544	11,264		R3 予算	0	0	
	他事業者への委託業務及び工事	R2 決算	237,691	12,880	P C B 運搬処分業務	R2 決算	999	999	
		R3 予算	154,000	10,100		R3 予算	6,000	6,000	
工事監理業務	R2 決算	55,976	5,676	有害物質特定調査業務	R2 決算	8,776	8,776		
	R3 予算	90,103	6,853		R3 予算	7,791	7,791		
橋りょう定期点検業務	R2 決算	70,583	37,033	その他	R2 決算	591	591		
	R3 予算	122,000	42,300		R3 予算	0	0		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和元年度	令和2年度
① 工事発注数	橋	22	16
② 上記①にかかる年間経費	千円	1,422,868	753,743
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	64,675,818	47,108,938

備考（算出についての説明等） 「15.年間経費」のうち工事にかかる経費のみを入力している。

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	<p>橋梁長寿命化修繕計画に基づきライフサイクルコストの縮減ならびに平準化を図るため、令和2年度は予定どおり16橋の補修工事を発注し、目標を達成した。</p> <p>橋りょうの点検、診断、補修などの計画的な維持管理により、市民の日常生活、社会経済活動を支える道路交通ネットワークの形成に寄与している。</p>
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	<p>令和2年度において橋りょう補修工事を14橋完了したことにより、将来にわたるライフサイクルコストの縮減ならびに平準化に寄与した。</p>
----	--